

庄迫サルハニ於テリ 會社と告シ 前ニ其途中
 ニ横ハニ権力者ト戦ハサルカラスニ云々
 此ニ於テカ 監察官ハ 無届滞談會ノ故ヲ以テ
 解散スニト 警告シタルニ 職工中更ニ左スル
 擔探ナリテ 却テ 監察官ニ 投年シタルニ 依
 リ 幹部ト 賞シキモノ 四五名ヲ 檢束セテ
 シタルニ 多數職工ハ 之ヲ 阻止セテトシテ 喧嘩ヲ
 極メ 遂ニ 現場ヲ 十九名ノ 檢束者ヲ生シ
 タリ
 前日檢束セシ 幹部 未ダ 放還セラシムル更
 ニ 亦 残余ノ 幹部ヲ 失ヒタルトテ 職工中
 ニ 今後ノ 対策ヲ 講スルニ 本報 筆談本
 部ニ 協議會ヲ 催ス 計會タルカ如シ

吾々ニ勝たぬ敵は勝たぬ

労働運動は資本家階級と労働階級の戦争だ。
 進んで各々が勝たなければ、資本家は吾々を征服す。
 二階級の戦争に勝つ為めには、是して労働階級を征
 服す為には、資本家は手段を擇ばない。
 彼等は吾々から搾り取った莫大な金で、吾々の團結
 を切崩さしとする。警官のサレ心で吾々を遣ひまくる。
 是れでも駄目なら軍隊の力を借る。
 此間の神戶の事議は、明かに此水を語つてゐる。
 して見れば、警官も法律も軍隊も有ゆるものは、
 資本家が吾々労働者を壓服し、征服する武器に非ず。
 し、吾々の労働者にも有力な武器がある。組合員吾
 々の軍隊だ。闘争は各々の戦争だ。吾々にはサレ
 ナシ武器もある。ピケ、ピケ、久見張りと、武器が
 ある。それでも駄目なら、吾にはもつと大きな力もある。
 労働運動は資本家階級と労働階級の戦争だ。
 進んで各々が勝たなければ、敵は使はず吾々を征服する。
 敵は此の戦に勝つ為めには、如何なる手段にも訴へる。
 如何なる武器をも遣はさぬ。
 何故吾々労働者だけが、資本家最も恐れる手段と武器
 とも用いてはならぬのか。

吾々ニ命運の如きは

(吾々労働運動を止せり)